

HPVワクチン接種にかかる 専門医療機関を中心とした治療・研究体制

専門医療機関 (厚生労働科学研究班)

牛田班 所属施設：19施設
代表：愛知医科大学牛田享宏教授
集学的慢性痛診療チームによるアプローチ
運動療法、教育・認知行動療法を組み合わせた介入

池田班 所属施設：8施設
代表：信州大学池田修一教授
神経内科専門医による病態検索
ステロイドパルス療法、免疫グロブリンの大量静注(IVIg)、
血液浄化療法の効果検討



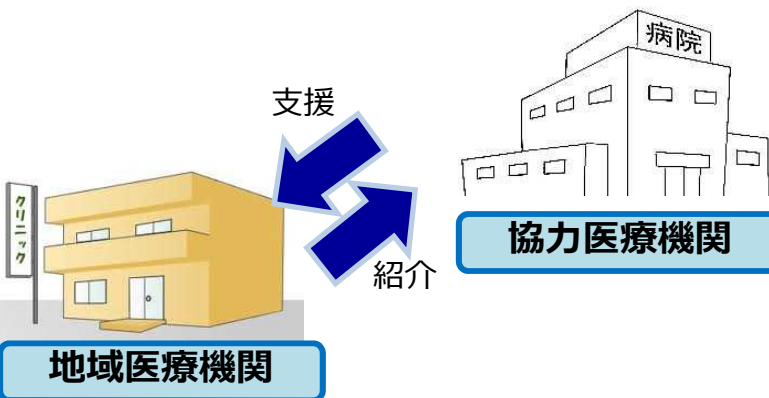
データ集約・共有
治療法検討



医師会・医学会

支援 ↓ 紹介 ↑

研修
情報
提供



厚生労働科学研究班（牛田班・池田班）を
中心とした治療・研究体制の整備。

- ① **診療データを集約・分析し、成果を共有。**
- ② 集約したデータを元に**標準的な治療法を検討**
- ③ 集約したデータを**協力医療機関、地域医療機関に周知**（医師会・医学会の協力）

ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状に対する診療・研究体制 厚生労働科学研究事業研究班について

ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状について、被接種者とその家族に対して適切な医療を提供するため、厚生労働科学研究事業として、以下の研究班により診療・研究体制を整備している。

- ①慢性の痛み診療・教育基盤となるシステム構築に関する研究班
(代表：愛知医科大学医学部 牛田享宏教授)
- ②子宮頸がんワクチン接種後の神経障害に関する治療法の確立と情報提供についての研究班
(代表：信州大学医学部 池田修一教授)

各研究班の所属医療機関 (H28.4.1現在 全24医療機関)

(①牛田班) 19医療機関		(②池田班) 8医療機関
◎ 愛知医科大学医学部附属病院	● 九州大学病院	◎ 信州大学医学部附属病院
● 札幌医科大学附属病院	● 山形済生病院	● 東北大学医学部附属病院
● 福島県立医科大学附属病院	● 新潟大学医歯学総合病院	● 千葉大学医学部附属病院
● 東京大学医学部附属病院	● 獨協医科大学病院	● 東京慈恵会医科大学医学部附属病院※
● 東京慈恵会医科大学附属病院	● 日本大学医学部附属板橋病院	● 近畿大学医学部附属病院
● 順天堂大学附属病院	● 富山大学附属病院	● 山口大学医学部附属病院 ※
● 滋賀医科大学附属病院	● 三重大学病院	● 愛媛大学医学部附属病院 ※
● 大阪大学医学部附属病院	● 愛媛大学医学部附属病院	● 鹿児島大学医学部附属病院
● 岡山大学病院	● 山口大学医学部附属病院 ※	
● 高知大学医学部附属病院		◎を付した医療機関が統括機関

※ 東京慈恵会医科大学、山口大学、愛媛大学については、両研究班で、異なる診療科に協力いただいているため、重複計上となっている。